

What is competency?

お茶大コンピテンシー 10 とは

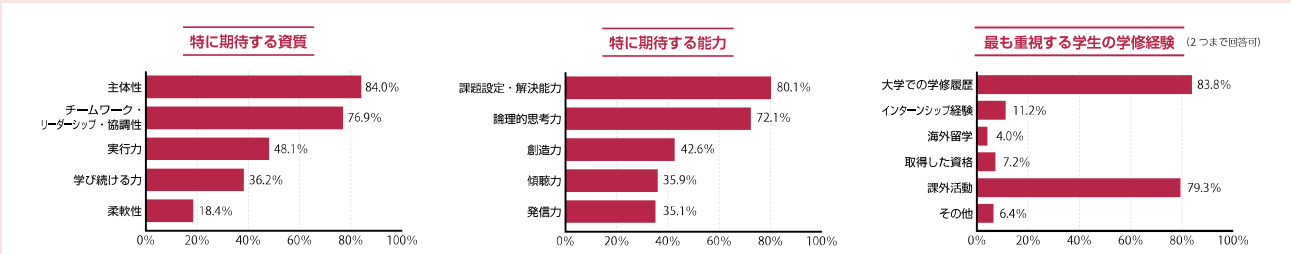
お茶大コンピテンシー10とは、お茶大生に卒業までに身につけて欲しい10の資質・能力であり、皆さんが卒業後の人生を幸福で充実した状態で送り、また人々がそれを楽しむ新しい時代を創造していく上で重要とされる力です。「新たな価値を創造する力」として3つ、「対立やジレンマに対処する力」として3つ、「責任ある行動をとる力」として4つのコンピテンシーを設定しています。お茶大では、学士課程の学位授与方針(ディプロマポリシー)の中に教養教育によって養われる「教養知」と専門教育によって養われる「専門知」を実際の問題解決に応用できる「実践知」に高めるための能力として「コンピテンシー」の育成に力を入れており、授業シラバスにも、その授業で伸ばすことが期待されるコンピテンシーが記載されています。

お茶大コンピテンシー10の概要

区 分	コンピテンシー名	略 称	概 要
新たな価値を 創造する力	批判的思考力	批判	自分の意見や考えを、意識的に見直す力 自分の意見とは違う様々な意見を検討したり、意見に確かな根拠があるかを考える力
	創造的思考力	創造	新たな価値や優れた考えを生み出す力
	協働力	協働	個人では得がたい成果をグループ全体で得るために、役割分担したり、助け合ったりする力
対立やジレンマに 対処する力	問題解決力	問題	実際に起きた問題で、解決の道筋が明らかでないものを改善・解決できる力
	他者理解力	他者	様々な他者の立場や考え方などを推測したり、理解する力
	対人葛藤解決力	対人	他者との意見や価値観の対立を解決する力
責任ある 行動をとる力	省察的思考力	省察	自らの活動を振り返って気づきを得る力
	内的統制感	統制	自分自身の行動がある成果や結果をもたらすという期待。自分でも頑張れば、様々な成果が得られるという感覚を持つこと
	自己制御力	制御	望ましい目標を追求し、望ましくない目標追求を抑制する力
	エージェンシー	エー	社会に望ましい変化をおこすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する力

COLUMN ～コンピテンシーと就職活動

企業が学生に期待する資質・能力



出典: 2022年1月18日 一般社団法人 日本経済団体連合会「採用と大学改革への期待に関するアンケート結果」

大学在学中にコンピテンシーを伸ばしておくことは、就職活動においても大きな力を発揮します。現代社会は、VUCAと呼ばれる状況にますます直面しており、Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)が増大しています。

このような状況下で、企業は柔軟に変化に対応し、新たな価値を生み出すことができる人材を求めています。つまり、上図に示されているように、企業は皆さんのコンピテンシーに期待しており、採用時には皆さんの学生時代に「学業」と「その他の課外活動」の両面で取り組んできたことを詳しく聞くことで就職後の仕事にも活かせるコンピテンシーを確認します。

コンピテンシーは「このコンピテンシーを伸ばそう」という明確な目標を持って取り組むことで、効果的な向上が期待できます。卒業後の進路希望の実現のためにも計画的にコンピテンシーを育成していきましょう。